

那珂市原子力防災訓練（屋内退避訓練）参加者用

原子力災害に備えた 屋内退避対応マニュアル:UPZ 用

東海第二発電所における原子力災害に備え、原子力防災に関する市民の皆様の意識高揚や理解促進を図ることを目的に那珂市原子力防災訓練（屋内退避訓練）を実施します。

このマニュアルは、万が一の原子力災害発生時に、市民の皆さまに特にとっていただきたい行動「屋内退避」をまとめたものです。

あらかじめお読みいただき、訓練当日は、このマニュアルを確認しながら無理のない範囲で「屋内退避訓練」の実施をお願いします。

1 訓練の概要

- (1) 訓練の日程 令和4年11月20日（日） 8:40 頃から 9:20 頃まで
- (2) 訓練対象の方
本米崎を除く市内全域の方
※東海第二発電所からおおむね 5 km以上の住民の方
- (3) 訓練の内容

時間	市からの情報	市民の皆さまの行動
8:40 頃	「 屋内退避準備情報 」発表 (エリアメール・防災無線)	屋内退避に備え、家の中に入るよう、家族や近所の方などに声をかけ合うなどしてください。
9:00 頃	「 屋内退避指示 」発表 (エリアメール・防災無線)	裏面に記載の「4 屋内退避チェックリスト」を確認しながら、 建物の中に避難 してください。
9:20 頃	「 屋内退避指示解除 」発表 (防災無線)	<u>左記の屋内退避指示解除及び訓練終了の発表後、訓練終了です。</u> お疲れさまでした！
★ 8:40～ 15:00 参考	本米崎の住民（一部の方）は、本訓練『UPZ 屋内退避訓練』の実施に合わせ、別に「PAZ 住民避難訓練」等を実施しております。	

※ (太枠)内が今回の訓練(屋内退避訓練)の範囲になります。

※ 市からのお知らせは防災行政無線やエリアメールなどで行います。

2 原子力災害が発生した場合の対応

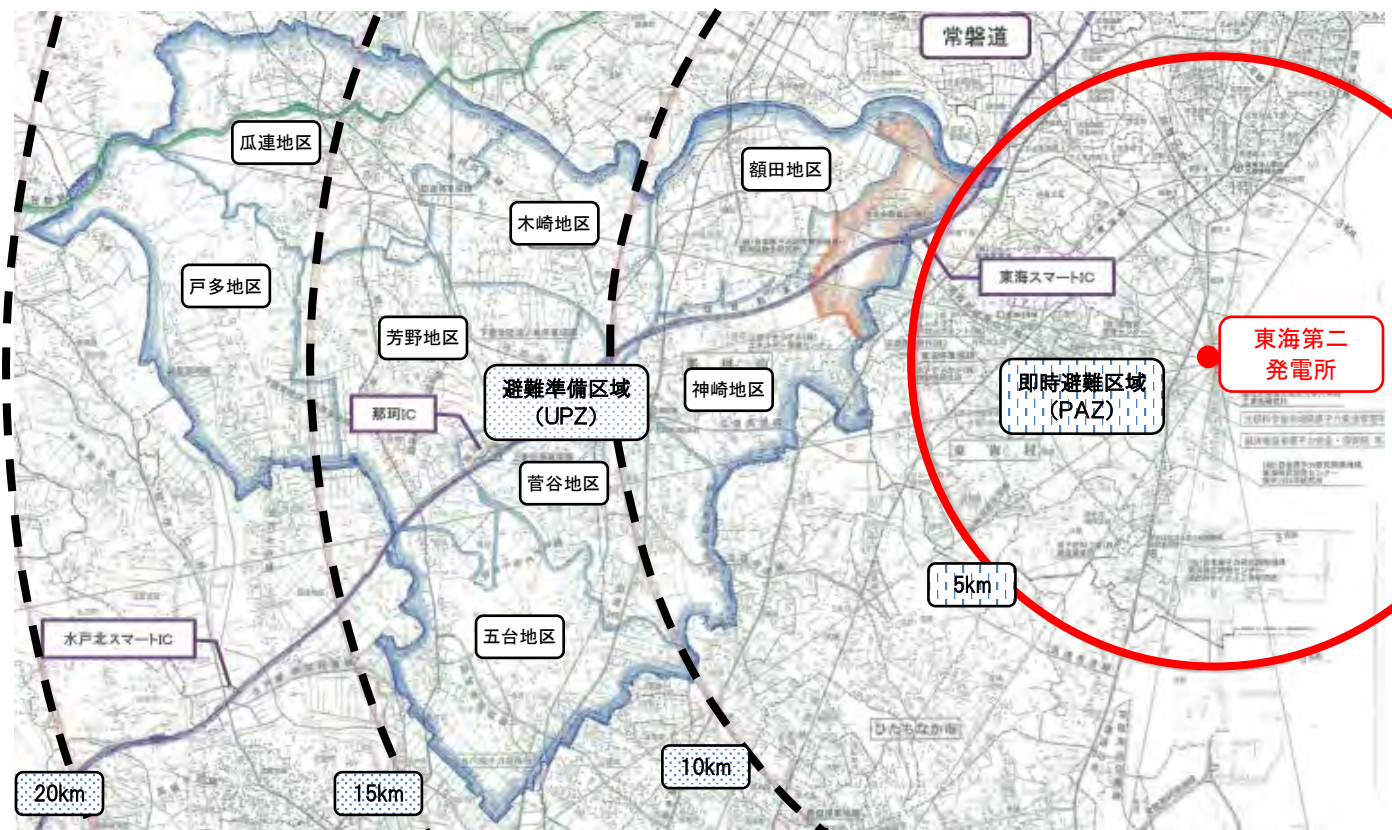
(1) 原子力発電所からの距離で基本の対応（防護措置）が異なります。

区域名	区域の範囲	基本の対応（防護措置）
即時避難区域(PAZ) 『Precautionary Action Zone』 <おおむね 5km圏>	○本米崎地区	○放射性物質放出前に即時避難を実施 ○避難の際に、速やかに安定ヨウ素剤を服用
避難準備区域(UPZ) 『Urgent Protective Action Planning Zone』 <おおむね 5~30km圏>	○本米崎を除く市内全域	○まずは屋内退避を実施 ○その後、放射線量の測定結果などを踏まえて、避難が必要な区域を特定して一時移転・避難を実施 ○必要に応じて安定ヨウ素剤を服用
避難準備区域 (UPZ)外 <おおむね 30km超>	※当市にはありません	○必要に応じて屋内退避を実施 ○その後、避難準備区域(UPZ)における対応と同様に避難等を実施

(2) 原子力災害対策を重点的に実施すべき地域の範囲

基本の行動は
「まずは屋内退避」です。

放射線量の測定結果などを踏まえて、
避難が必要な場合は「特定の区域のみ避難」します。



裏面に続きます